

氏名	CHEBIB CHEKIR
授与した学位	博士
専攻分野の名称	医学
学位授与番号	博甲第 3085 号
学位授与の日付	平成18年3月24日
学位授与の要件	医歯学総合研究科病態制御科学 (学位規則第4条第1項該当)
学位論文題目	Accumulation of Advanced Glycation End Products in Women with Preeclampsia: Possible Involvement of Placental Oxidative and Nitratative Stress (妊娠高血圧腎症症例におけるAdvanced glycation end products の蓄積：胎盤での酸化ストレス，硝酸化ストレスの関与)
論文審査委員	教授 榎野 博史 教授 大江 透 助教授 木浦 勝行

#### 学位論文内容の要旨

Advanced glycation end products (AGEs)はその受容体である RAGE と結合することにより、種々の細胞で酸化ストレスによる細胞障害を引き起こすことが知られている。私達は妊娠高血圧腎症症例の血中 AGEs 濃度の測定と、胎盤中の AGEs, RAGE, および他の酸化ストレスマーカーについて検討を行なった。血中 AGEs 濃度は妊娠高血圧腎症妊婦で正常妊婦や非妊婦人に比し有意に高値であり、胎盤での AGEs 蓄積および RAGE 発現も妊娠高血圧腎症妊婦で有意に高値であった。活性窒素種により形成される nitrotyrosine や nitroguanosine は妊娠高血圧腎症妊婦胎盤において正常妊婦に比し有意に多く形成された。脂質酸化の指標である 4-hydroxy-2-nonenal や DNA 障害の指標である 8-hydroxy-2'-deoxyguanosine も妊娠高血圧腎症妊婦胎盤で有意に蓄積が亢進した。妊娠高血圧腎症で亢進している AGEs-RAGE システムは、妊娠高血圧腎症における酸化ストレスに関与している可能性がある。

#### 論文審査結果の要旨

本研究は、妊娠高血圧腎症症例の血中 Advanced glycation end products(AGEs)濃度の測定と胎盤中の AGEs, RAGE, および他の酸化ストレスマーカーについて研究したものであるが、妊娠高血圧腎症では胎盤での AGEs 産生と RAGE の発現が亢進していた。本研究は AGEs-RAGE システムの、妊娠高血圧腎症における酸化ストレスへの関与を明らかにしたもので重要な知見を得たものとして価値ある業績であると認める。

よって、本研究者は博士（医学）の学位を得る資格があると認める。